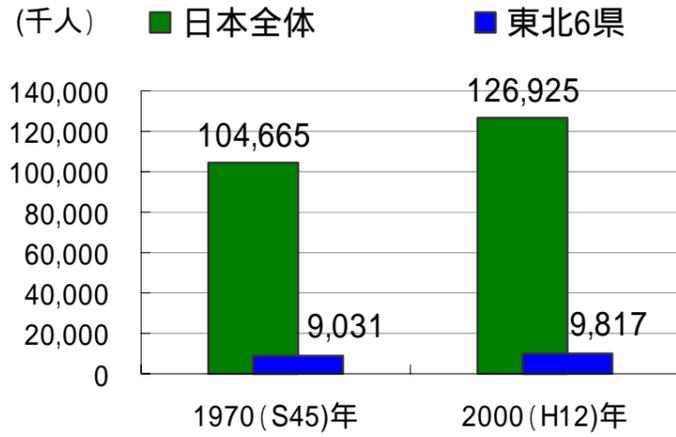


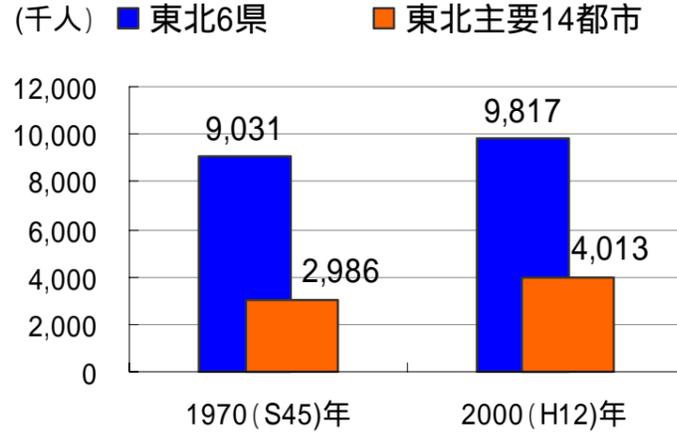
1. 主要都市における人口の変化

およそ30年間で、日本全体の人口は2226万人増え、21%増となった。一方、東北で増加した人口は79万人で、9%増である。また、現在10万人以上の14都市でみると103万人増加し、34%の増加となっている。

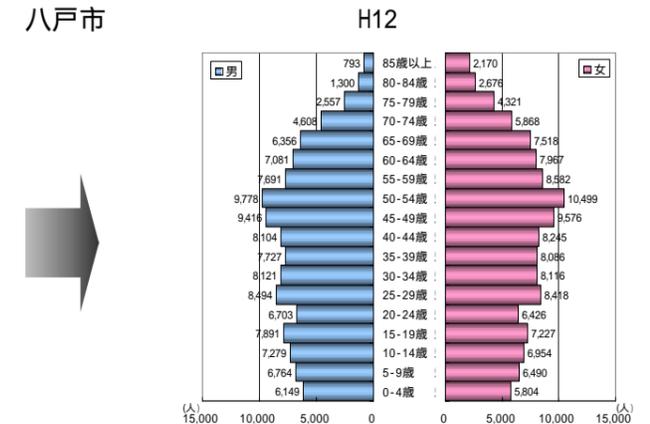
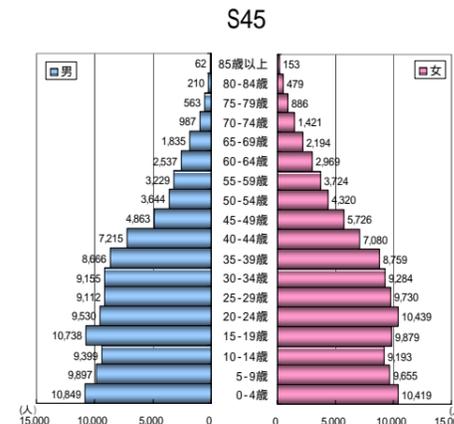
東北の14都市の人口構成は、仙台市を除きピラミッド型から中高年齢層の多い釣り鐘型に変化してきた。



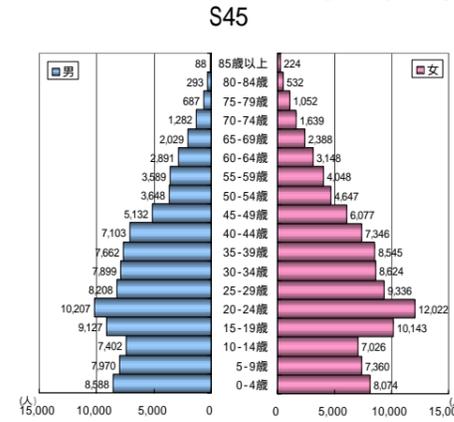
図：日本全体と東北6県の人口



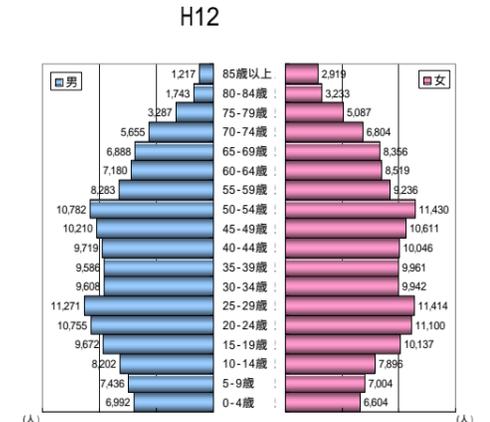
図：東北6県と東北主要14都市の人口



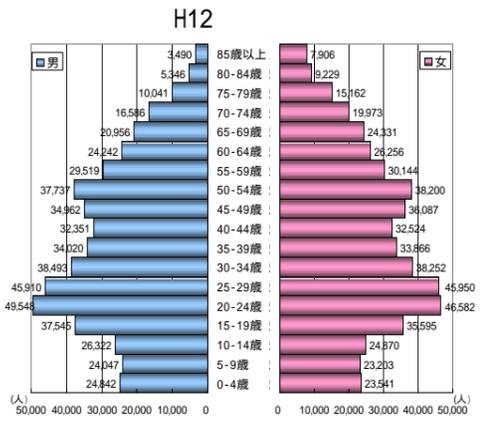
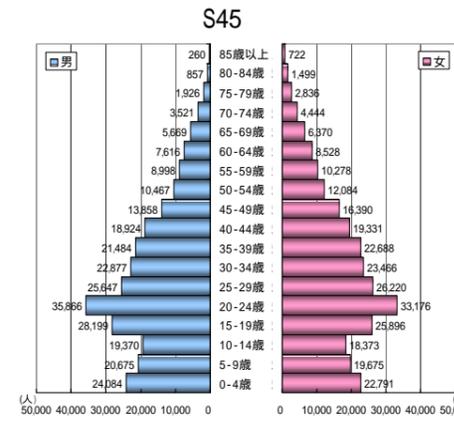
八戸市



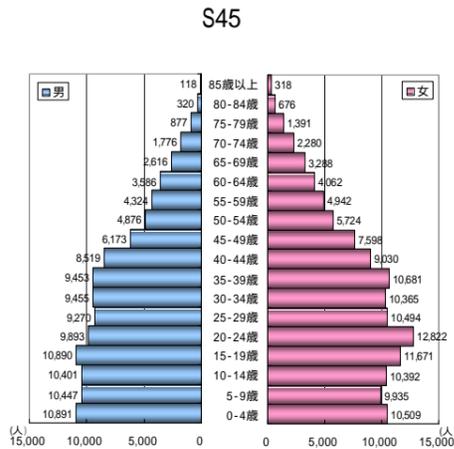
盛岡市



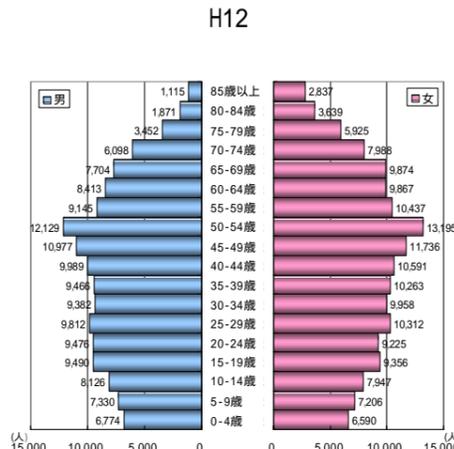
仙台市



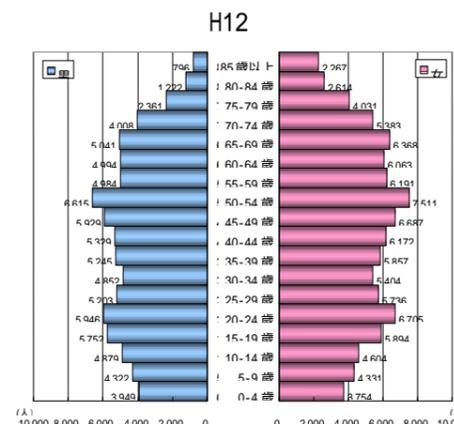
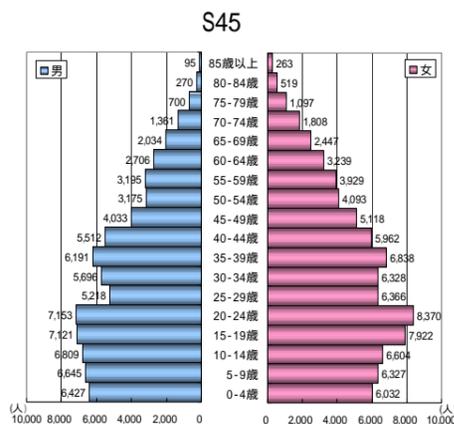
石巻市



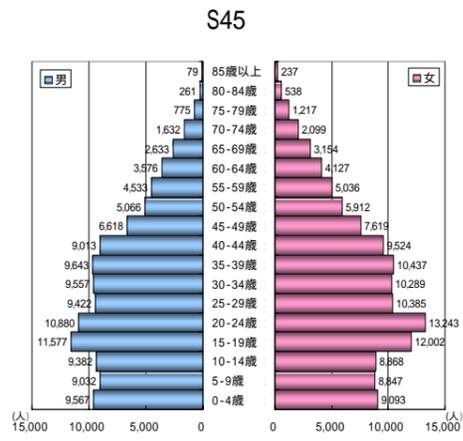
青森市



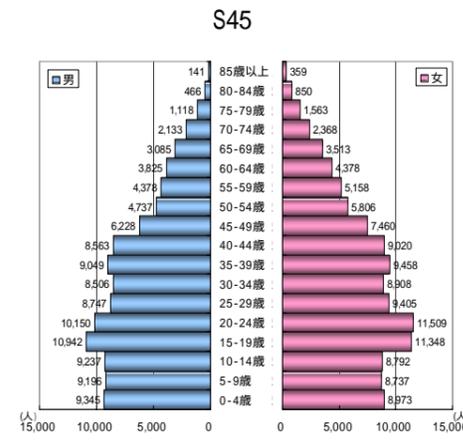
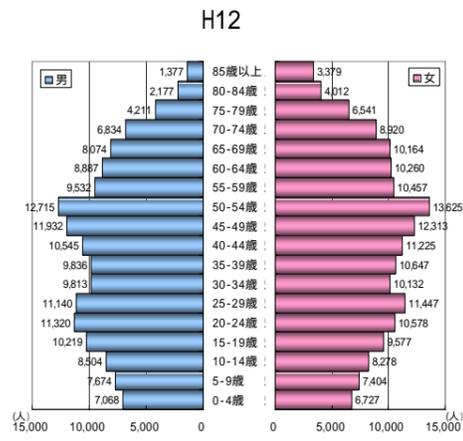
弘前市



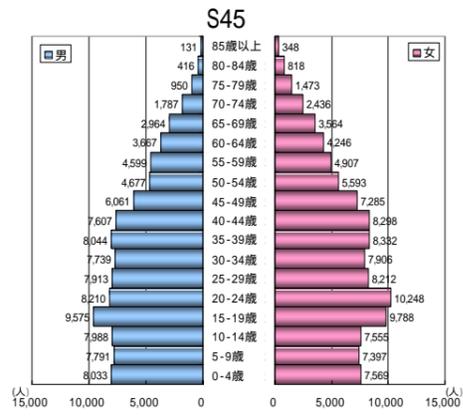
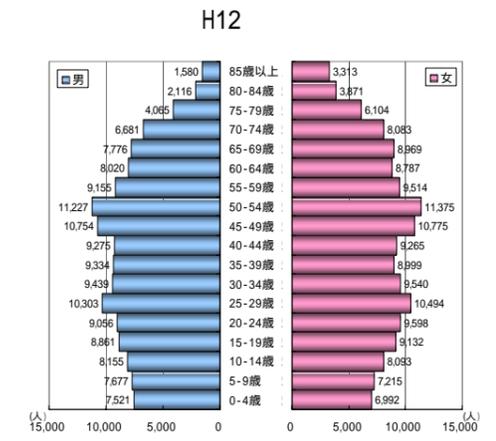
図：人口ピラミッド (S45、H12)



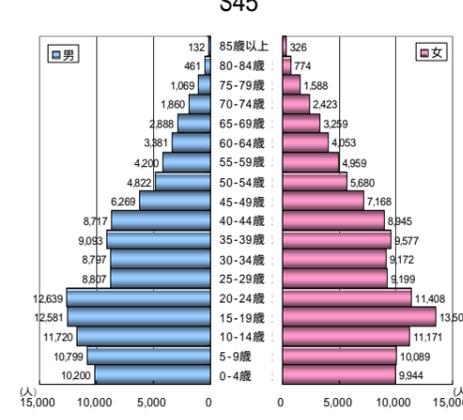
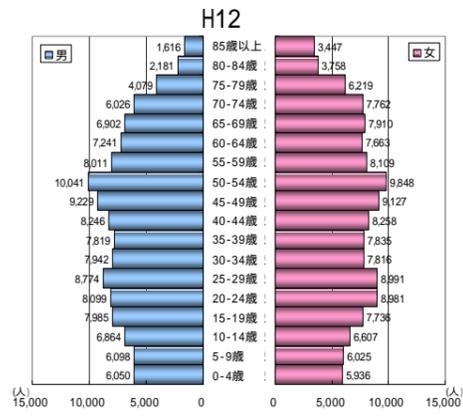
秋田市



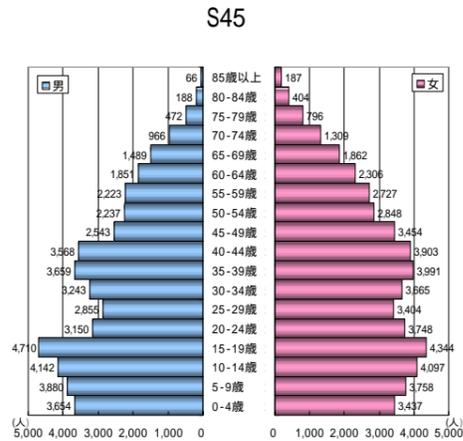
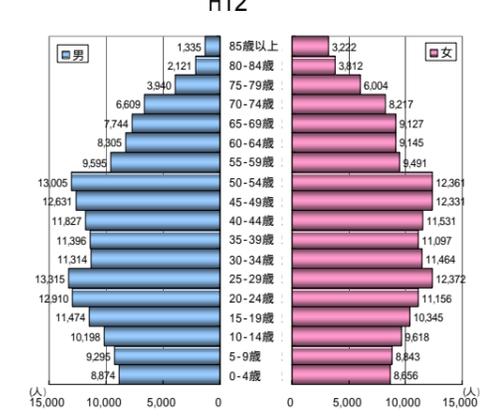
福島市



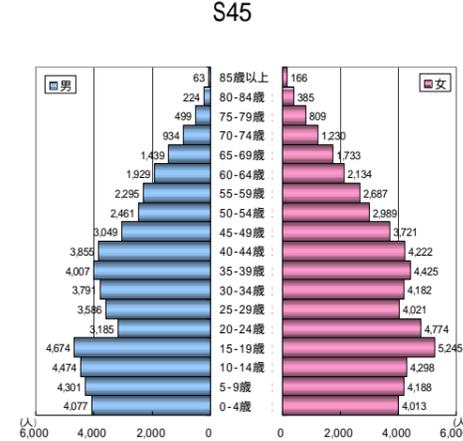
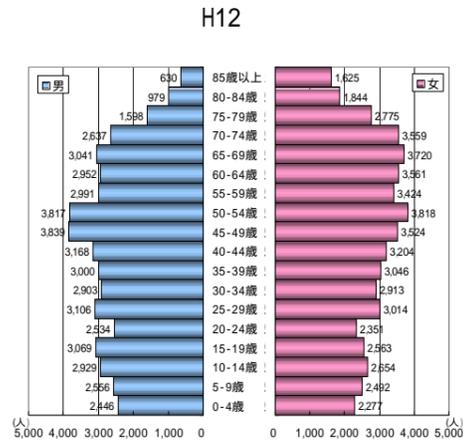
山形市



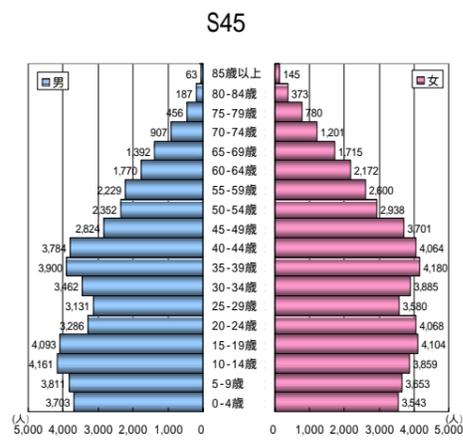
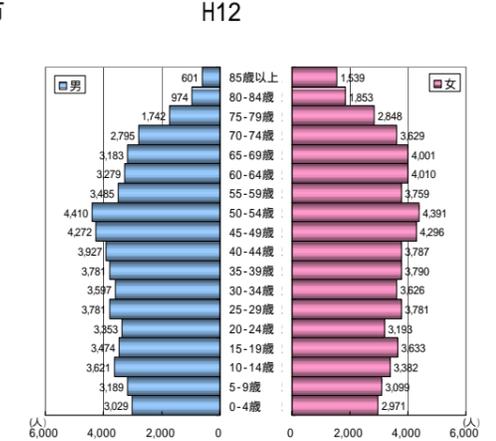
郡山市



鶴岡市



会津若松市



酒田市

